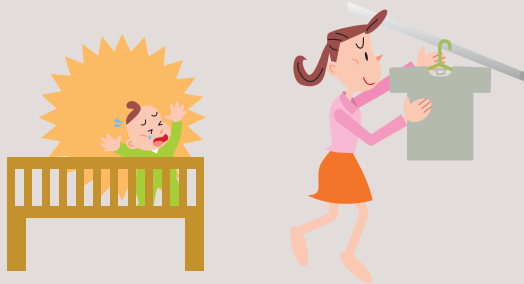


2 これって、子どものためになっているの？

ほんの少し気をつけることで、子どものより良い成長につながる場合があります。子育てに関する経験豊富な家庭教育支援者のアドバイスに耳を傾けてみませんか。

乳幼児編

泣いている赤ちゃんをそのまま？



赤ちゃんは泣いて、何かを訴えています。(おむつやミルクなど)泣いている時は抱きしめて、赤ちゃんを安心させたいですね。

子どもに公共性を身につけさせないの？



公共性・社会性を子どもに身につけさせることは、とても大切なことです。また、子どもの失敗を成長につなげることを意識したいですね。

子どもに気を遣い過ぎていない？



大人になるということは、我慢できるようなことではないでしょうか。少しずつ我慢を身につけさせたいですね。

子どもよりスマホが優先？



人間関係の基本は目と目を合わせ、コミュニケーションをとることです。子どもより大切に緊急性のある連絡が、そんなにあるでしょうか。

児童・生徒編

授業参観でのおしゃべりは許されるの？



大人は子どもの手本です。親がしゃべっていると、子どもも「授業中しゃべっていいんだ」という気持ちになるでしょう。また、廊下で話をしている教室に入らないことも、子ども達と先生に対して失礼なので慎むべきです。

子どもにとって、居心地のよい家庭？



家庭ではお互いを「尊重する」ことが大切です。子育てが一段落した家庭教育支援者が、究極の家庭教育は「笑顔あふれる家庭」だと口を揃えて言っています。